

記入例

請求日 令和〇年〇月〇日

施設等利用費請求書（償還払い用）

幼稚園・認定こども園（教育標準時間）の預かり保育事業の施設等利用費

①月ごとの金額、利用日数がわかる書類を必ず添付してください。
（領収証、提供証明書等）

1. 請求者と認定子どもが、長岡市内に居住していることを長岡京市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際にサービス等を利用していることを長岡京市が対象施設に確認すること。

いずれかにチェックしてください。

金融機関情報を記載する場合は、金融機関名・支店名・口座番号はお間違のないようご注意ください。（どちらの金融機関でも指定可能です。なお、ゆうちょ銀行の場合、漢数字3桁の支店名で、7桁の口座番号です。）

氏名	長岡 △ △				住所	閑田1丁目1番1号 電話：080-●●●●-●●●●			
金融機関名	※請求者名義の口座を記入してください				<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> 信用組合		<input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 出張所		
	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号			フリガナ 口座名義				

※上記振込先の記載内容に不備がある場合で、市が確認等に努めたにもかかわらず請求書の補正が行われない場合は、児童手当振込先口座に入金することで異議ありません。（公務員は除く。）

2. 認定フリガ 交付されている「施設等利用給付認定通知書」をご確認下さい。不明な場合は空欄のままご提出ください。

氏名	長岡 ○ ○		認定区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新2号認定
----	--------	--	------	---

認定区分にをしてください。新1号認定は対象となりません。なお、現在は新1号認定でも、対象期間内に新2号認定または新3号認定を受けていた場合、受けていた期間に限り対象になります。その期間に受けていた認定区分にをしてください。

(a) と (b) の額を比較し、低額な方を記入してください。

月	支払った金額(a) ※2	利用日数	対象額(b) (日額450円×利用日数)	aとbを比較し、低額な方を記入してください(c)	新2号認定(11,300円)	新3号認定(16,300円)
令和〇年 ○ 月	15,000 円	25 日	11,250 円	11,250 円	11,300 円	11,250 円
令和〇年 ○ 月	8,000 円	20 日	9,000 円	8,000 円	11,300 円	8,000 円
令和〇年 ○ 月	12,000 円	26 日	11,700 円	11,700 円	11,300 円	11,300 円

領収証に記載されている月額を記入してください。

(c) と (d) の額を比較し、低額な方を請求額として記入してください。

※2 上記で記入した施設に支払った金額を 利用日数×450円 座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類等)と特定

認定区分に応じた月額上限額を記入してください（新2号認定（11,300円）、新3号認定（16,300円））。

※3 月額上限額

領収証や提供証明書に記載されている月内の利用日数額を記入してください。

月途中の認定の場合は、認定日以降の利用日数、月途中で認定が終了した場合は、終了日までの利用日数です。